

氏名 竹内恒理	
所属と職位	医療保健部理学療法学科 教授
主な資格と学位	国際学修士(筑波大学)
プロフィール	東京外国語大学ポルトガル・ブラジル語学科(国際関係論専攻)卒業 筑波大学大学院地域研究研究科修士課程修了 ブラジル国ロンドリーナ州立総合大学人文学部助手 在チリ日本大使館専門調査員、在チリ日本大使館書記官 外務省経済協力局国際機構課(OECD・開発援助委員会担当)、 外務省中南米局中米課(キューバ担当) 外務省国際情報局分析第1課分析員 つくば国際大学教授 現在に至る。
研究分野 研究テーマ	ラテンアメリカ地域研究、米州国際関係論、経済開発論 チリ、アルゼンチン、ブラジルの政治、経済、外交 ラテンアメリカ諸国と中国との関係
主な所属学会	日本ラテンアメリカ学会、ラテン・アメリカ政経学会、米国ラテンアメリカ学会、日本国際政治学会
主な担当科目	■国際関係論 ■情報処理Ⅰ ■情報処理Ⅱなど
主な著書・論文	■単著:「カヌードスの乱(筑波大学博士論文)(書評)」(2018年4月8日付)『琉球新報』 ■単著:「シカゴ・ボーイズ」とチリーネオリベラリズム「理念」の形成と浸透(2013年)村上勇介・仙石学編『ネオリベラリズムの実践現場—中東欧とラテンアメリカ』65頁—108頁、京都大学学術出版会 ■共著:「ハンチントンによる文明論と日本の21世紀戦略」(2009年)『研究紀要』つくば国際大学 第14号 ■共著:遅野井茂雄ほか編(2001年)『ラテンアメリカ世界を生きる』新評論 ■共著:堀坂浩太郎・細野昭雄編(1998年)『ラテンアメリカ民営化論』日本評論社
主な社会活動	■国際関係学研究会(茨城県県西地域を中心に活動)
e-mail	w-takeuchi@tius.ac.jp